

# きずな

VOL.005

2013.07.15

☎ 300-3257

つくば市筑穂1丁目10番4号  
(大穂庁舎2階)

電話 029-879-5199

FAX 029-879-5198

<http://www.tsukuba-sc.com>



発行  
(公社)つくば市シルバー人材センター

編集 広報部会  
企画



つくば市桜老人福祉センター (旧: さくら荘)



桜老人福祉センターには今年も燕が五月に飛来してきました。巣が出来上がり只今子育て中。



今は、数力所の巣作りも終わり、早い雛はすでに成鳥に近い体形になって、近い日には巣立つでしょう。



中庭



## 平成二十五年度通常総会開催

去る六月二十五日平成二十五年度通常総会が『市民ホールくさぎさ』で開催され、ご来賓として、市原つくば市長、特別会員の金子つくば市議会議長、五頭泰誠つくば市議会議員、木村清隆つくば市議会議員、木村修寿つくば市議会議員、橋本佳子つくば市議会議員、吉場勉つくば市福祉部長、稲葉光正つくば市高齢福祉課長のご臨席を賜りました。

新公益法人になってからは、通常総会で予算と決算の総会を行いました。

今回の総会には、会員数七六三名中、出席者は一二六名、委任状は四四四名で総会の議決の過半数を満たしているため、午後一時三〇分に開会し、進行は滞りなく進み全ての議案は承認されました。

今年度も、議案の進行はわかりやすいようにスライドを使って行いました。

理事長から、会員増強で一〇〇〇名体制と地域会員のネットワークづくりの構築をはじめ、新規事業においては農業サポーターやハウスクリーニング事業に着手するなど、今までにない具体的な新規事業展開などの新たな構想計画が発表されました。

また市原つくば市長のご挨拶の中でつくば研究学園都市が、建設計画五十年という節目の年で、地域の開発、そしてこれからの街づくりのために、つくば国際戦略総合特区や、さまざまな特区を取得するという計画でいるとの希望にみちたお話や、金子つくば市議会議長からは、会員の皆様には日頃より地域社会にご貢献いただいていることに、心より感謝を申し上げますとの力強いお言葉を頂きました。



## 来賓挨拶



つくば市長  
市原 健一様

皆様こんにちは。ただいま、ご紹介いただきました。つくば市長の市原でございます。今日は、平成二十五年度つくば市シルバー人材センター通常総会の開催、誠にありがとうございます。

まず始めに、先程お話がございました、前中理事長が、任期途中で急逝されたという事で、心からご冥福をお祈りしたいと思っております。私も通知を頂きまして、あまりの突然の事なのでびっくり致しました。そういう意味では、シルバー人材センターには、普段からつくば市において、さまざまな事業にご協力頂きました。その点に関してもあらためて御礼申し上げます。また板橋新理事長におかれましては、これからシルバー人材センターのさまざまな活動とまた、この活動がより大きく飛躍出来ます事を期待させて頂きたいと思っております。

このシルバー人材センターは、常日頃から高齢者の皆様が、さまざまな場所において、ただ単に仕事をするだけでなく、高齢者の皆様の生きがい作り等に非常に大きな役割を担って頂いていると思っております。しかしながら先程のお話を伺っても、なかなか会員の方が増えない等、いろいろ課題もあるという事でございます。景気などを見てみますと、昨年政権が変わった後に、金融政策などが変



わった事により、なんとなく景気が良くなったという気が致しております。

しかしこういう効果が、まだまだ地方にそれが実感として表れるには、まだ少し時間が掛かるのではないかと思っております。新聞やテレビ等では、だいぶ良いようなお話でございますが、昨年のつくば市の財政状況などを見ても、やはり税収面で、まだあまり効果が表れていない、逆に東日本大震災の復興需要などによって、労務費が上がるとか、材料費が上がるとか、なかなか厳しい状況が続いております。市の公共事業などは、大型の公共事業に関しては、なかなか値段が下がってこない、非常に高止まりにあるという事で、逆に今までと比べて非常に市政運営も厳しい状況が、続いている状況でございます。

しかしながら、つくばは今年、つくば研究学園都市が、建設計画五十周年という節目の年でございます。こういう時を一つの契機として、これからの地域の開発、そしてこれからの街づくり等に新たに取り組むべく、つくば国際戦略総合特区であるとか、さまざまな特区を取得致しまして、これからの街づくりに、これらを活用していくということを考えております。一朝一夕には、簡単に効果が出るものではないと思っておりますが、やはり皆様はじめ、多くの市民の皆様や、関係者の皆様のご協力を頂きながら、このつくば市の、これからの発展を促進していきたいと考えております。その中で少子高齢化は、地域で解決しなければならぬ、たいへん大きな問題の一つとなっております。皆様様に、平日頃から意欲を持って、生きがい、そして地域の活性化に携わって頂ける皆様と、今後つくば市は手を携えなが

ら、これからの地域の活性化を、より一層進めていきたいと思っております。

最後になりますが、今後とも、つくば市シルバー人材センターの、益々のご活躍と、皆様のご健勝を、心からお祈り申し上げます。そして、ご挨拶とさせていただきます。本日は、誠にありがとうございます。



## つくば市 市議会議長



金子 和雄 様



ただ今、ご紹介をいただきました。つくば市議会議長の金子でございます。本日は、つくば市シルバー人材センターの平成二十五年一度第一回通常総会にお招きいただきまして、誠にありがとうございます。

先程来お話が出ておりますが、中理事長が急に亡くなわれたという事で、たいへん驚いております。私個人的にも福祉の活動で、たいへんご指導を賜りました大先輩でございます。非常に残念な事でございます。

その分引き続き頑張っていきたいと思っております。会員の皆様には、日頃より地域社会にご貢献いただいていることに、心より感謝を申し上げる次第であります。ご承知のとおり、我が国は世界に例類見ない速さで高齢化社会が進んでおります。

つくば市におきましても、高齢化の傾向は顕著になっております。高齢者の方々がいつまでも健康で、生きがいをもって活躍できる社会を創ることが、活力あるつくば市を実現することにつながるものと考えております。このことから、高齢者が長年培ってきた豊かな経験や知識、高い能力を十分に発揮できる就労対策がとりわけ重要な課題であると思っております。

シルバー人材センターにおかれましては、「自主・自立・共同・共助」を基本理念に基づいて、会員お一人おひとりのご苦勞の積み重ねによって今日のご発展をとげられたものと存じます。私ども市議会といたしましても、高齢者が生きがいをもって生活できる環境づくりと、高齢者の健康や安全な暮らしを支える体制づくりを、執行部とともに積極的に取り組んで参る所存であります。これからも、より一層のお力添えを賜りますようお願いする次第であります。

終わりにあたりまして、つくば市シルバー人材センターの益々のご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念いたします。私の挨拶といたします。

本日は、誠にありがとうございます。



## 理事長挨拶



板橋 正雄

本日はつくば市長、市原様、つくば市議会議員、金子様、をはじめご来賓の皆様には、ご多忙中にも関わらずご出席いただきまして誠にありがとうございます。

先般行われました第三回理事会において、理事の皆様から推薦され、理事長に就任させて頂きました板橋正雄でございます。理事会でも申し述べたのですが、私自身この一年間副理事長として会員の皆様に期待できる活動も出来てないのに、このたび理事長という大役をお任せつかりました。今後一年間皆様に満足していただけるか不安ではあります。職務を遂行するよう努力してまいります。

副理事長としてこの約一年間センター会員の皆様や地域住民の皆様にお話しをお聞きし、その中で私なりのセンター事業運営の考えや計画を少々述べさせていただきましたと思います。

**一つ目は、**会員の増強です。一言でいえばここ十数年会員は最大八〇〇名を上限で増えない状況です。つまり、つくば市高齢者の粗入会率では全国平均が二・二％に対して一・四〜一・六％程度で県レベルでも最低水準であります。それをこの一年間で

〇〇〇名程度くらいに伸ばせるように改善してまいります。具体的には地域密着を目指し、現在行われている月一回の入会説明会を各地域で行い、入会を希望される方々の利便性を考えてまいります。

**二つ目は、**会員並びに高齢者に対するネットワークを構築してまいります。この一年わずかな情報ではございますが、各地域で仕事をさせて戴いた結果、地域格差によってセンターに対する要望が若干異なることを肌身を感じるようになりました。

**三つ目は、**農業サポーター事業への会員の協力です。日本において食料品の自給率は深刻な状況化あります。日本で生活しているわたくしたちのほとんどが海外からの輸入品に頼っているのが現実です。ですがこれだけ自然環境に恵まれた市内で安心安全に生産された農産物を市民の方々が地産地消をすることによって地域のつながり、また大きく言えば景気の循環につながっていくと思われま。是非、農業サポーターとして会員の皆様に協力していただきたいと願っていますので事務局へ申し込みください。ご協力のほど宜しくお願いします。**最後に、**ハウスクリーニングについてお話しします。六月一五日号の事務局便りにて七月一日〜三日にハウスクリーニング講習会を開催することは、会員の皆様はすでにご存じと思います。ハウスクリーニングとは、簡単に言えば『換気扇・バスマルム・キッチン周り・洗面所・トイレ・ガラス掃除等』の家のなかの掃除です。これに対する市場は不動産関係では、非常にあるとわたくしは思っています。わたくし個人的に

は、この講習会で会員の皆様が得た知識をもとに九月頃不動産会社へPRしていく構想を抱いています。また、ベッドやマットレス・ソファなどのダニ駆除についても秋ごろに第二回目のハウスクリーニング講習会を開催したいと思っています。というのは皆様もNHKの『クローズアップ現代』でもとりあげられたとおり、スーパーストックによる被害をアメリカではすでに被っており、ニューヨークの大型衣料品店が一時、閉店に追い込まれる事態となったことはご存じのことと思います。先日フジクリーンサービスの講師の方とお話しできる機会がありました。茨城県での事業に専門に従事している会社は、竜ヶ崎市にある一社しかないことです。是非この講習会に今からでも申し込んで頂き、多くの会員が参加し、『一般家庭、介護センターやホテル、病院等』に対応できる技術の習得をし、新規就業先の拡大につなげていきたいと思っております。

これの計画を具現化するためには、会員皆様や地域住民の方、また市役所との連携が不可欠であります。特に会員がこれらの事業やまた新たな企画等があれば是非遠慮しないでわたくしにその事業計画をぶつけてください。わたくしは常に多くの会員の皆様のご意見をお聞きしたいと思っています。また就業相談日には、出来るだけ参加するような心づもりでございますのでご協力よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、先日就任半ばにて残念ながらご逝去されました中理事長様のご冥福をお祈りしまして、わたくしの挨拶に代えさせていただきます。本日はありがとうございました。





別所 隆

今般、つくば市シルバー人材センター理事長中博史氏の急逝に伴い、第三回理事会に於いて理事長後任人事が行われ、現副理事長の板橋正雄氏が理事長に選出、これに伴い副理事長の選出も必要となり、理事の中から私が選ばれ拜命することになりました。私自身このような大役を担う器ではないのですが、皆様の支持を得て就任する以上は粉骨碎身を持って残りの人生を掛ける意気込みで、シルバー人材センターのために働いて見ようと思っております。

シルバー人材センターの設立目的は、昭和四〇年代の急速な人口高齢化の中で発想された、公共性・公益性を有する法律に位置づけられた団体です。定年退職等でリタイアした市民が、これまでの雇用形態ではなく、自由な時間を使って就業しながら、地域社会に自分たちの培ってきた経験や技能を還元することにより生きがいを見出したいということ、昭和五三年に高齢者事業団として発足されました。昭和五五年には、国の「高齢者労働能力活用事業」により、シルバー人材センターとして全国的に統一され今日に至っております。

つくば市シルバー人材センターは、国で認められた公共性の高い「公益社団法人」です。この様な事柄をシルバー人材センターの会員一人ひとりが真摯に受け止めて「自主・自立・共働・共助」と、ボランティア精神を遺憾なく発揮することで益々の発展があるものと思えます。

あなたの部屋をよりきれいに!

去る、七月一日(月)〜三日(水)に亘って桜老人福祉センターにて、藤クリンサービスの藤巻講師によるハウスクリーニング講習会を行いました。

応募者は一四名で初日の午前中は講義、午後はお風呂と換気扇掃除の実技講習、二日目は家庭用換気扇とガス台・トイレ等清掃の実技講習、三日目はガラスと畳掃除の実技講習を行いました。

一般家庭で使用する洗剤や特殊洗剤など初めて見るいろいろな道具(家庭では利用しない)等を利用して作業を行いました。藤クリンサービスの藤巻講師は、技術だけでなく、これまでの具体的な経験談も交えて受講生に指導して頂き、講習会を無事終了することが出来ました。

今後、就業開拓も含めて、受講生の中から一班でもハウスクリーニングに携われる組織をつくり、不動産等へ就業拡大をしてまいります。なお、秋にも第二回ハウスクリーニング講習会を開催する予定ですので是非多くの会員の皆様が応募して頂けることを期待しています。



計報



故 中博史様

昨年、公益社団法人として新たにスタートしたつくば市シルバー人材センターの理事長として、精力的に職務に邁進され、就任半ばにして体調を崩し、復帰に向け病氣療養されていましたが、この六月五日に薬石効なく、残念ながらご逝去されました。ここに、これまでの功績に深謝し、心よりお悔み申し上げます。

新役員紹介

理事長 板橋 正雄 (新)  
副理事長 別所 隆 (新)  
常務理事 神立 又一 (新)

理事

(五十音順)  
太田 武夫  
小倉 武子  
金井 久子  
狩谷 清正  
柴井 キイ  
白井 清美  
高橋 修  
中島 敬一  
新島 利平  
宮島 利平  
細田 孝男  
監事 (五十音順)  
宮本 孝男



私は、つくば市の住民になって半年が過ぎた。昨年の五月にシルバー人材センターに入会し、翌六月より「桜老人福祉センター」に勤務してから一年が経ちます。業務の内容は、朝は施設のお風呂を沸かす仕事かメインです。その合間を見て施設を利用するお客様のお茶を飲む為のお湯を沸かし、保温ポット数本を用意したり、又は各教室（陶芸・編み物・ゲートボール等）のある日は、長机を用意したりします。



菊田 潔

夕方、湯を抜き、お風呂場の清掃、後片付けや戸締り等の仕事が続いています。土・日・祭日の勤務は受付業務があります。大半がお馴染み様なので、最近は先方から声を掛けてきたりで親近感を感じます。さて、見出しの題の件ですが、ボイラーを扱ってお風呂を沸かす仕事が勤まるか？いささか不安でしたが先輩や職員の方達の教え等で今日ま

で来ました。朝帰る時に現在のお風呂の状況を報告して帰りますが、最近では職員の方より「上手くなりましたね、温度も湯量も丁度良いですよ」とお褒めの言葉を頂戴します。自分なりに研究している事は、

外気温やボイラーの温度にもよって変わりますが、濾過器を入れたり、補給水を止めたり出したり絞ったり等、毎回時間と温度を記録していると少しずつ解って来る様な気がします。人生も仕事も前向きにとらえると、考え方も違ってくるかと思えます。つまり私が言いたい事は、何事にも向上心を持つているならば、紆余曲折して時間が掛る事もあるでしょうが、その時の達成感自身心の成長にもつながるかと思えます。興味のある方歓迎します。待っています。

## 除染作業

茎崎地区 采女親範

昨年九月、七十二歳になろうとしていた時、ある人の勧めでこのシルバー人材センターを知り入会しました。この少子化の中、少しでも社会のお役に立てればとの思いでしたが、都合で直ぐには仕事に就けず、先日就業相談会のお誘いを受け、その後、「除染作業」と言う仕事をさせて頂くことになりました。この作業に先立つて行われていたつくば市の放射線量測定を基に、市の担当者の指揮の下、線量が地上五〇センチで毎時〇・二三マイクロシーベル

ト以下にするべく、土壌の天地返しや雨樋周辺の清掃、除草等々の作業でした。次世代の子供達に少しでも良い環境を残してあげたい、宇宙の中のアシスと言われる地球の浄化を念願しつつ・・・  
良い仕事をさせて頂いていると手に持つシャベルにも力が入ります。



春が訪れて、燃える新緑に花の色香をそえ、夏の日夕立が過ぎ葉末に雨の名残をとどめ一隅の涼風に人、木がことごとく蘇る思いこの時期恒例の剪定講習会、六四名の参加者を迎えられる。

安全講話をかわきりに講師による実技指導が行われ、三日目に技能審査に入る。顧客の要望に応えるために一人ひとりが技術、技能向上に真剣に取り組み姿に感動する。なかでも初めて講習会に参加したという人の姿勢整形に感心する。皆が真剣に取り組み全体にレベルアップされてきた講習会になったのではないかと思われる。今回、事前準備された事務局の皆さんと指導頂いた講師の方々にお礼申し上げ、更に切磋琢磨し進化できるよう頑張っていきたい。

## 剪定講習会に参加して

中島 肇





平成二四年度第一二回理事会 平成二五年三月二日(木)

議決事項

- 第一号 平成二五年度事業計画(案) について
- 第二号 平成二五年度収支予算(案) について
- 第三号 平成二五年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- 第四号 すけっとくん配分金単価の改正(案) について

議決事項は、すべて可決。

報告事項

- 第一号 事業実績報告について
- 第二号 各代会報告(総務・事業・広報)
- 第三号 各委員会報告(ランク・地区委員)

承認事項

- 第一号 新入会員について(平成二五年三月分) 二一名中、一九名承認。

平成二五年度第一回理事会 平成二五年四月八日(木)

報告事項

- 第一号 平成二四年度事業及び実績報告について
- 第二号 各代会報告(総務・事業・広報)
- 第三号 各委員会報告(ランク・就業開拓)

承認事項

- 第一号 新入会員について(平成二五年四月分) 二〇名中、一八名承認。

平成二五年度第二回理事会 平成二五年五月二六日(木)

議決事項

- 第一号 平成二四年度事業報告(案) について
- 第二号 平成二四年度収支決算報告(案) について
- 第三号 理事候補者の選任(案) について
- 第四号 平成二五年度通常総会の招集の決定(案) について
- 第五号 自転車修理事業の運営について

理事会開催報告

議決事項一号から四号は可決。五号については、継続審議。

報告事項

- 第一号 平成二五年度四月分事業実績報告について
- 第二号 各代会報告(広報・女性)
- 第三号 各委員会報告(ランク・安全)

承認事項

- 第一号 新入会員について(平成二五年五月分) 九名中、九名全員が承認。

平成二五年度第三回理事会 平成二五年六月二〇日(木)

議決事項

- 第一号 理事長の選出について
- 第二号 理事候補者の選任(案) について
- 第三号 自転車修理事業の運営について
- 第四号 事務局設置規程の一部改正(案) について
- 第五号 職員就業規則の一部改正(案) について
- 第六号 副理事長の選出について

追加議案

- 第一号 平成二五年五月分度 事業実績報告について
- 第二号 各代会報告について(総務・広報)
- 第三号 各委員会報告について(ランク・安全)

承認事項

- 第一号 新入会員について(平成二五年六月分) 一二名中、一二名承認。

その他

- 全例規集ダイジェスト版について

平成二五年三月 入会 内藤 絹子

平成二五年四月 入会 慶野 栄子

佐々木 脩

坂場 孝子

井上 萬里子

堺 友信

古川 よしい

榎田 竜三

大塚 恵美子

尾身 貞昭

山口 喜代司

松本 清美

今関 えみ子

大西 吉昭

篠原 政治

石原 良助

小倉 昭夫

今関 政俊

本橋 たま子

野田 文男

久幾 ひろみ

武守 ひろみ

皆川 和男

土田 雅太郎

太田 栄一

渡辺 清司

金子 昭夫

信太 徳夫

當眞 潔

中川 節子

倉持 隆雄

高津 律子

宇津野 勝造

木下 利秀

清水 英一

山口 勝子

平成二五年三月 退会 城前 重雄

杉本 昌明

荒井 峻枝

松内 康光

山内 昭夫

高橋 丈夫

山本 隆治

高木 幸子

石井 紀子

光代 幸子

大石 隆夫

田代 幸子

鈴木 幸子

小野 義夫

河野 義夫

小池 義夫

本池 義夫

橋本 義夫

由井 義夫

西村 義夫

平野 義夫

西村 義夫

石原 義夫

大西 義夫

今関 義夫

今関 義夫

今関 義夫

今関 義夫

今関 義夫

今関 義夫

今関 義夫

今関 義夫

今関 義夫

今関 義夫

今関 義夫

今関 義夫



- 4 女性部会
- 5 理事・地区・職群合同会議
- 6 リフレッシュ講習会
- 8 総務部会
- 11 ランク審査委員会
- 13 中長期ワーキング
- 14 三役会議／新入会員説明会
- 18 女性部会
- 19 事業部会
- 21 入会審査会／理事会
- 25 ランク審査委員会
- 27 広報部会

**事務局日誌**

3月

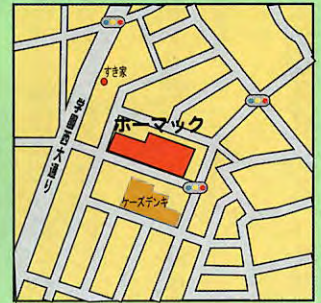
- 1 女性部会／シルバー人材センター辞令交付式
- 3 中長期ワーキング
- 8 就業開拓員会議／総務部会
- 10 広報部会
- 11 新入会員説明会／三役会議
- 15 女性部会／事業部会
- 18 入会審査会／理事会
- 22 ランク審査委員会／中長期ワーキング
- 24 臨時広報部会
- 30 女性部会

4月

- 7 中長期ワーキング
- 9 平成二四年度決算審査／新入会員説明会
- 13 安全委員会
- 15 広報部会
- 16 入会審査会／理事会
- 17 総務部会
- 21 剪定講習会（二三日まで）
- 27 女性部会

5月

ホームマックは園芸、レジャー、ペット、DIY、日用品など皆様の暮らしのお手伝いをさせていただくホームセンターです。暑い夏を乗り切るためにも、冷感寝具・熱中症対策用品など皆様の快適な生活をお手伝いさせていただくため、様々な商品をご用意してお待ちしております。



電化製品・ガステーブル・石油暖房機器・電気暖房機器・座椅子  
**持ち込み引き取り無料**  
 お買い上げ1点につき同等品1点を店舗にてお引き取り致します。  
 ※テレビ・冷蔵庫(冷凍庫)・洗濯機・エアコン(クーラー)は有料となります。※石油暖房機器は灯油を抜いてお持ちください。

**DCM HLDGS 大きな節約豊かな暮らし**

あさ9:30～よる8:00



つくば梅園店 (029) 839-0151



つくば大穂店 (029) 864-7501

【編集後記】

「ありがとう」はとても短い言葉だけど、こんなに美しい言葉は他に思い浮かばない。この言葉は、言った人を美しくして、言われた人を幸せにします。幼い頃からいろいろな場面で言うように躰けられて来ました。互いに交わす「ありがとう」の言葉は人を温かくして、ときには疲れまでも忘れさせてくれる不思議な力を持っています。意味が理解できないような幼い時から「ありがとう」という言葉をしっかりと伝えていきたいものです。思えば、今まで見えない多くの人から助けられて生きてきました。もらった沢山の「ありがとう」をこれからもっと沢山の「ありがとう」で返して行きたいと思っています。

広報部会員 松田静雄

